

新体制で3カ月が経過

平成28年4月27日に開催された第2回臨時会で、議長、副議長、各委員会が決まり新たな体制でスタートしました。それぞれの活動方針などをお知らせします。



御嶽山山開き式（6月5日）で挨拶をする中野憲太郎議長

議長 中野 憲太郎

4月臨時会において、議長に選出され、市議会運営の重責を担うこととなり、身の引き締まる思いであります。

本年4月におきました熊本地震では、被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げます。余震が続く中、避難所や仮設住宅、車の中で生活を続けている多くの皆さまは、「ふるさとを離れたくない」といった思いで、助け合いながら苦労を共にし、復興に向けて頑張ってみえます。

下呂市民も「この住み慣れた下呂市、大好きな下呂市、緑豊かなこのふるさとを離れたくない」と言う気持ちは同じだと思います。当市も阿寺断層帯があり、今後30年以内に地震が発生する確率は11%と言われています。自助・共助・公助による災害に強いまちづくり、若い方がずっと下呂市に住みたいと思えるまちを目指し、市長、執行部と共に14名の議員で頑張つてまいります。市民の皆さま方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、ごあいさつとします。



議会への要望を聞く今井政嘉副議長

副議長 今井 政嘉

こんにちは、今年度の改選で副議長を拝命しました今井政嘉です。

下呂市議会では、昨年議員定数を削減しました。また議会の見える化としてこれまでに議会報告会を市内5カ所で開催してきました。その他にも各定例会ごとに議会だよりを発行していますが、昨年開催された報酬審議会ですらなる見える化の提言をいただきました。今年度は、議会改革特別委員会で協議を重ね、今以上に市民の皆さまに分かりやすい議会運営を目指します。

また、人口減少問題は、喫緊の課題と捉え、行政で出来る事、市民の皆さまができることを明確にし、下呂市に住み続けたい、下呂市で住みたいと思ってもらえるまちづくりを市長、執行部と共にすすめてまいります。

今年度は、議会報告会のみではなく、市民の皆さまとの意見交換がより活発に行えるような仕組みづくりを行います。市民の皆さまと一緒に、郷土に誇りと夢を持てる下呂市づくりを共に進めて行きたいと思えます。

皆さまの一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

各委員会の委員・主な活動



委員会の様子

監査委員

議員選出
中島 博隆

議会運営委員会

定数 7人

委員長	副委員長	委員
伊藤 厳悟	中島 新吾	田中 副武
		今井 政良
		各務 吉則
		一木 良一
		中島 達也

総務教育民生 常任委員会

定数 7人

委員長	副委員長	委員
今井 政良	田中 副武	中島 ゆき子
		宮川 茂治
		中島 新吾
		中島 達也
		中野 憲太郎

活動方針

少子高齢化・人口減少問題は早急に効果的な対策が必要です。結婚・出産・育児・教育・福祉・医療などソフト面の充実を図るため、移住定住促進、医師の招へい、まちづくりなど、地域の形態を構成するあらゆる政策を進めなければなりません。

少子化対策として、出産・子育ての対応策を提案します。また、福祉・医療については、医師会や病院と連携を図り、安心して暮らせるまちづくりを進めなければなりません。そのために、先進地の成功事例などの調査を通じて、下呂市に適した最も効果的な方法を研究し確立してまいります。

産業経済 常任委員会

定数 7人

委員長	副委員長	委員
各務 吉則	尾里 集務	今井 政嘉
		中島 博隆
		伊藤 厳悟
		一木 良一
		吾郷 孝枝

活動方針

下呂市における産業・経済振興策を調査研究し、一層の発展強化を目指します。

今年度は、国の機関である岐阜森林管理署、県の下呂農林事務所、下呂土木事務所と連携を密にし、意見交換会を持ち、政策立案を進めていきます。また、人口減少対策、地域産業の活性化、雇用、移住定住対策など新しいまちづくりのため、市内の施設を視察したり、地域の課題である鳥獣害対策、捕獲鳥獣の処理施設の先進地視察など調査研究を行います。

庁舎・振興事務所整備、 旧下呂温泉病院跡地等 活用検討特別委員会

定数 13人

委員長	副委員長	委員
一木 良一	吾郷 孝枝	議長を除く全員

活動方針

今年度、庁舎・振興事務所整備計画については①下呂庁舎は耐震補強のため設計業務を委託②萩原庁舎の移転先となる星雲会館は耐震補強し改修工事を実施③下呂総合庁舎内には2部局を配置するため設計業務を委託、改修工事の実施④小坂振興事務所は耐震補強のため設計業務を委託⑤下呂振興事務所の移転先となる下呂市民会館は改修工事を実施⑥馬瀬振興事務所は耐震補強のため設計業務の委託を行います。これら事業の実施予算は、今年度4億3400万円です。行政各部局は平成32年度までに20部局から16部局へ再編する予定と説明を受けています。また、旧下呂温泉病院跡地などの活用は、大まかな「たたき台」としての計画であるため、各種団体や市民の皆さまのご意見を拝聴し、慎重に検討を重ねながら進めてまいります。

予算特別委員会

定数 13人

委員長	伊藤 厳悟
副委員長	今井 政良
委員	議長を除く全員

決算特別委員会

定数 13人

委員長	田中 副武
副委員長	今井 政嘉
委員	議長を除く全員

議会改革 特別委員会

定数 5人

委員長	中島 博隆
副委員長	中島 新吾
委員	尾里 集務 田中 副武 今井 政嘉

活動方針

当委員会は、議会の公正性、透明性を確保するため、市民に開かれた議会、市民参加を推進する議

会を目指し設置されています。昨年度は議長を除く全員で、議員定数、議員報酬の検討、また市民と議会との懇談会など活動が続けられました。今年度は5名の委員定数としましたが、昨年度に引き続き、市民との懇談会、議員報酬の見直し、議会基本条例、IT関連の活用など、今までの議会活動の振り返り、さらに議会活動の向上を図るために議会改革に取り組んでまいります。皆さまの貴重なご意見をよろしくお願いします。



市民と議会の懇談会

飛騨農業共済議員

議員

中野憲太郎
今井 政良

濃飛横断道・ リニア特別委員会

定数 7人

委員長	中島 達也
副委員長	田中 副武
委員	中島 ゆき子 今井 政良 宮川 茂治 一木 良一 吾郷 孝枝

活動方針

今年3月、郡上市和良から下呂市保井戸区間8・1kmが供用開始され郡上八幡ICから下呂温泉までが約25分短縮されました。また中津川市美恵橋から中央自動車道接続約5kmが新規事業化しています。今後、当委員会では中津川市、郡上市、東白川村の各議会と連携強化を図ります。また、沿線市村で組織される濃飛横断自動車道事業促進期成同盟会と一丸となり関係機関に働きかけ、調査区間となっている郡上八幡から和良間の整備方針の早期決定、下呂市から中津川市美恵橋間の調査区間の指定に向け活動してまいります。関係の議会との会議を7月22日に開催しました。

議会報編集 特別委員会

定数 5人

委員長	中島 ゆき子
副委員長	尾里 集務
委員	今井 政良 今井 政嘉 各務 吉則

活動方針

議会が市民の皆さまの身近な存在となるよう、議会報を通じて活動の内容をお知らせします。今年度は、掲載内容の見直しをしながら「開かれた議会」を目指して、次の活動を行います。

- ①議会報の名称を「下呂市議会だより」として、年4回開催する定例会に合わせ、8月・11月・2月・5月の年4回発行し、下呂市内の全世帯に配布します。
- ②「下呂市議会だより」が、下呂市民に親しまれ、分かりやすく、読みやすいものとなるよう編集に努めます。
- ③議会情報の提供にあたっては、公正中立な立場を堅持した内容とし、定例会の報告に加え、議会閉会中の各委員会の活動についてもお知らせします。